

# 中学校再編

## 令和4年度に7中学校を2校に再編します。

少子化に伴う生徒数の減により市内の各中学校が小規模化。子どもたちが学力をつけるための集団規模の確保が困難な状況です。子どもたちに必要な力を育むための望ましい教育環境の整備を目指し、猪位金学園を除く7校を2校に再編します。

### 6月に新中学校創設基本計画を策定

本計画は、学校規模の適正化を図り、本市の目指す学校教育を実現することを目的とした計画です。市教育委員会は、平成25年に策定した「田川市立学校校区再編基本方針」の中で学校教育における3つの理想を掲げています。

- ①多様な学習形態の中で子どもたちの学力を伸ばす教育
- ②集団の中でお互いを認め合い協力する力を伸ばす教育
- ③一人ひとり子どもたちの個性を伸ばす教育

また、学校規模の適正化によって上記の理想を実現するため、組織、風土、人材活用の面において環境を整備・改善し、より良い学校教育を実践していきます。

#### 教育環境整備の具体例

- 活気あふれる学校づくり  
 高い目標を共有し、学業、部活動などに取り組み、活力ある集団の中で子どもたちに豊かな社会性を育む。
- 教員と子どもの向き合う時間を確保する体制づくり  
 家庭や地域との連携体制を整備するほか、教員以外の専門スタッフ(スクールソーシャルワーカーなど)が学校運営に参画することで、複雑化する生徒指導の課題への対応力を高める。
- 教育活動を充実させる人材の活用  
 部活動、ICT(情報通信技術)教育、英語教育などにおいて、専門的知識や技能を持つサポートスタッフを充実させる。 など

### 保護者・学校・地域住民・行政が協力して課題を検討

地域や保護者の意見を踏まえて再編を進めるため、保護者、教員、地域住民、行政職員などで構成する「田川市新中学校開校準備協議会」を設置。開校前後の諸問題を協議し、対策を講じます。みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### 【検討課題の具体例】

- 生徒の通学…再編により通学距離が一定以上延びる生徒への支援として、自転車通学の許可やスクールバスの運行などを検討します。
- 通学路の安全…生徒の安全確保のために、歩道の確保や防犯灯の設置など、関係機関と協議・連携して整備を進めます。

●問い合わせ 新中学校再編推進室 (☎85-7169)



### 校区の分け方と新中学校の位置

上記地図のとおり、校区を東区と西区に分け、それぞれ伊田校区と後藤寺校区に中学校を設置。学校位置は、現中学校(伊田中学校・後藤寺中学校)の敷地を活用します。

校区(仮称)	通学校区	学校位置
東中学校区	田川小校区、鎮西小校区 伊田小校区、金川小校区	現伊田中学校敷
西中学校区	弓削田小校区、後藤寺小校区 大浦小校区、大藪小校区	現後藤寺中学校敷

### 再編までのスケジュール

- 工事の設計 令和元年度～令和2年度
- 学校建設工事 令和2年度～令和3年度
- 開校 令和4年度

再編の進捗や説明会日程などの最新情報を、田川市新中学校再編推進室の公式 twitter で配信しています。

